

会 議 録

件 名	平成 29 年度 第 5 回丹波市選挙管理委員会		
日 時	平成 29 年 7 月 4 日 午後 4 時～午後 5 時	場 所	丹波市役所 2 階 中会議室
出席者	金川方子委員長、青木知也委員長職務代理者、井根廣美委員 柿原孝康書記長、早形繁書記、吉住健吾書記、畑中直之書記		
1 開会・・・柿原書記長 2 委員長あいさつ・・・7 月 2 日執行の兵庫県知事選挙において二重投票が発生してしまっ たため、急遽、選挙管理委員会を招集することになった。 選挙管理とは迅速かつ正確であるべきだが、今回それが崩れて しまった。本日は今後同じミスが発生しないための対策等につ いて検討したい。 3 協議事項及び報告事項 ・選挙の管理執行における事務改善策について 《事務局から今回発生した事案の詳細、原因分析、改善策について説明》 金川委員長 選挙人名簿の様式変更について、文字が小さくなり見にくくなるが、 システム改修により行数や文字を調整できないか。 吉住書記 パッケージシステムであるため、名簿の様式変更はできない。 井根委員 新人が受付をしている投票所が多かったように思うが、新人だからと いってミスが許されることではない。徹底したミーティングが必要で はないか。 柿原書記長 基本的には各投票所においてミーティングを行っている。 青木委員 システムを変えるのは良いと思うが、最終的には人のすることなの (委員長職務代理者) で従事者が緊張感や責任感を持って事務を行うことが大切である。 柿原書記長 直接対応した職員とも面談したが、入場券を持っておられたことによ る思い込みがあったと言っていた。青木委員の言われるように最終 的には従事者の責任感にかかっている。 金川委員長 選挙事務に何年も従事してきたことによる慣れも原因であると思 う。今回のミスを受けて、選挙事務の重要性について再認識し、気 を引き締める良い機会にしていきたい。 ・市長への報告について 柿原書記長 市長には選挙当日、発生した事案の内容を電話で伝え、その後副市長 にも報告を行った。市長からは今後の対応策をどうするのか求めら れ、今朝の庁議で本日説明した改善策の概略を説明した。			

・総務常任委員会での報告について

柿原書記長 7月11日（火）の総務常任委員会において本日の委員会で決定した今後の改善策等について報告を行う予定である。

・報道機関への対応について

柿原書記長 選挙当日、新聞社8社にファックスで発生した事案の概略を送信した。その後、電話等の問い合わせがあり、それぞれ対応した。

・丹波警察への対応について

柿原書記長 警察はなりすまし投票や故意に2回投票を行ったのかという点について捜査しており、期日前投票及び当日投票の事務従事者等に事情聴取を行っている。選管としては真摯に資料提供等に応じているところである。

4 今後の日程・・・次第のとおり説明

《意見等なし》

5 閉 会・・・青木委員長職務代理者

○ 傍聴人の数・・・0人